



白老町親水公園

白老

&

ケネル



ケネル市ロータリークロック

交流の軌跡

2026年3月

白老町教育委員会（仙台藩白老元陣屋資料館）

はじめに

白老町はその面積の8割を森林が占め、豊かな自然に囲まれた町として知られています。昭和56(1981)年、同様に豊富な森林資源を有するカナダのブリティッシュ・コロンビア州ケネル市と国際姉妹都市提携を結んでから45年の歳月が過ぎました。

両都市の交流は、まさに森林資源という共通の地域的特性がきっかけでした。大昭和製紙株式会社は昭和44(1969)年にカナダ進出を目的とした合併会社『ウエルドウッド社』と『カリブー・パルプ&ペーパー社』を創設し、その10年後にケネル市議会が白老町との姉妹都市提携を議決します。白老町でも2年後に町議会で議決されました。

以来、両都市は継続的に代表団の派遣事業や青少年交流事業を行い、各小中学校等においても姉妹校提携が結ばれることとなります。現在では統廃合により交流が途絶えた学校もありますが、交流事業を通して贈られた記念品などは現在でも大切に保管されています。

今号の「ふるさと再発見」では、多文化共生のまち白老の風土とも深い関係のある、海を越えた交流事業的一幕について紹介します。

© 1988 CANADIAN PRESS, WILKINSON STUBBS LTD.

Welcome

Shiraoi



Quesnel lays out red carpet for largest ever sister city delegation

High officials welcomed the visiting party Monday morning in the town square of the town of Quesnel, British Columbia, as they prepared for the arrival of the largest ever sister city delegation from Shiraoi, Japan, headed by Mayor Mike Pearce, president of the Shiraoi Community Council.

The delegation was official members of Council and the Quesnel-British Columbia Council, as well as representatives of the local business and professional community.

The delegation was official members of Council and the Quesnel-British Columbia Council, as well as representatives of the local business and professional community.



Shiraoi delegation 1988 ... the largest ever in city exchange in Quesnel. Profiles of cultural and first hand student education faithful. The tour continues throughout the week.

They were in Quesnel and their guests passing the day in the town square of the town of Quesnel, British Columbia, as they prepared for the arrival of the largest ever sister city delegation from Shiraoi, Japan, headed by Mayor Mike Pearce, president of the Shiraoi Community Council.



Hidemi Okuyama ... despite jet lag and more than 24 hours outside in Canada, a wave and a click of the shutter.

They were in Quesnel and their guests passing the day in the town square of the town of Quesnel, British Columbia, as they prepared for the arrival of the largest ever sister city delegation from Shiraoi, Japan, headed by Mayor Mike Pearce, president of the Shiraoi Community Council.



Mayor Kawanoe ... exchanges greetings with city staffer and sometimes unofficial mayor, Massimo Marzari.



Shiraoi delegation 1988 ... the largest ever in city exchange in Quesnel. Profiles of cultural and first hand student education faithful. The tour continues throughout the week.



No tour is complete without a trip to the local fire department.



Jet lag ... catches up with Sean Tsunakawa following a hectic and all too short (but) reception at the Quesnel and District Rec Centre.

Council intrigued by political differences

By Aldermen collect about \$30,000. The language of politics, it seems, is bewildering. Shiraoi council members had three days at a stretch. Fortunately, Mayor Kawanoe added, they only had three days at a stretch. Fortunately, Mayor Kawanoe added, they only had three days at a stretch. Fortunately, Mayor Kawanoe added, they only had three days at a stretch.



Youngsters enjoy the scenery at Patricia Park ... the beginning of a packed itinerary.

交流年表

年	出来事
昭和44年 (1969)	大昭和製紙がカナダ・バンクーバーに合弁会社『大昭和丸紅インターナショナル (DMI)』を設立。同年、現地『ウエルドウッド (WW) 社』との合弁による『カリブ・パルプ&ペーパー (CPP) 社』をケネル市に創立
昭和54年 (1979)	ケネル市議会において、白老町との姉妹都市提携を議決
	ケネル市長より白老町長へ姉妹都市提携の申込
昭和55年 (1980)	白老町長がケネル市を訪問
昭和56年 (1981)	白老町議会臨時会がケネル市との姉妹都市提携を議決
	白老町において姉妹都市盟約宣言を調印
	ピアスケネル市長が白老町緑丘小学校を訪問、ケネル市レイクビュー小学校との姉妹校提携に仮調印
	白老町中央公民館においてカナダスクールを開催
昭和57年 (1982)	白老町商工会青年部代表団がケネル市を研修訪問
	ケネル市ロータリークラブ代表団が来町
	緑丘小学校がレイクビュー小学校と姉妹校提携
昭和58年 (1983)	白老町商工会青年部代表団がケネル市を研修訪問
	カリブ・パルプ&ペーパー社副社長来町
昭和59年 (1984)	ケネル・白老両都市商工会が姉妹商工会盟約宣言に調印
昭和60年 (1985)	白老町商工会青年部代表団がケネル市を研修訪問
	白老ライオンズクラブ代表がケネル市を訪問、両都市ライオンズクラブが姉妹クラブ盟約宣言に調印
昭和61年 (1986)	白老町商工会青年部代表団がケネル市を研修訪問
	白老町長・議会等白老町代表団が姉妹都市提携5周年を記念しケネル市を訪問
昭和62年 (1987)	姉妹都市提携5周年記念誌刊行
	ケネル市代表団が来町
	白老町中学校がケネル市コレリユ中・高等学校と姉妹校提携
	カリブ・パルプ&ペーパー社副社長一行が来町
	白老町商工会青年部代表団がケネル市を研修訪問
昭和63 (1988)	カリブ・パルプ&ペーパー社代表団が来町
	ケネル市レイクビュー小学校教諭が来町、姉妹校の緑丘小学校を訪問
	ケネル市ケネル中学校教諭が来町、白老東高校を訪問
	白老町商工会青年部代表団がケネル市を研修訪問
	白老町代表団がケネル市を訪問
	萩野小学校がケネル市カールソン小学校と姉妹校提携に調印

年	出来事
平成元年 (1969)	白老ロータリークラブ青年代表団がケネル市ロータリークラブを親善訪問
	白老町においてケネル会結成総会を開催
	白老町商工会青年部代表団がケネル市を研修訪問
平成2年 (1990)	白老町代表団がケネル市を訪問
	白老町商工会青年部代表団がケネル市を研修訪問
平成3年 (1991)	ケネル市代表団が来町
	白老町・ケネル市姉妹都市提携10周年記念式典・シンポジウムを開催
	虎杖中学校がケネル市メイプルドライブ中学校との姉妹校提携に調印
	白老町代表団がケネル市を訪問
平成4年 (1992)	白老町職員がケネル市へ長期研修出発
	白老町代表団がケネル市を訪問
	萩野中学校がケネル市ケネル中学校との姉妹校提携に調印
平成5年 (1993)	萩野小学校児童・PTA等代表団が姉妹校のカールソン小学校を訪問
	白老町カーリング協会代表団がケネル市を訪問
	白老町職員がケネル市へ長期研修出発
	ケネル市代表団が来町
	ケネルロータリークラブより派遣の留学生在が来町
平成6年 (1994)	白老町代表団がケネル市を訪問
	白老町商工会がケネル市との姉妹提携10周年を記念して親善訪問
	町制40周年記念事業として、ケネル市より白老町主催健康マラソン・ウォーキング大会に選手を招聘
平成7年 (1995)	萩野小学校児童・PTA等が姉妹校のカールソン小学校を訪問
	ケネル市代表団が来町
平成8年 (1996)	白老町代表団がケネル市を訪問
	白老小学校がケネル市ヘレンディクソン小学校との姉妹校提携に調印
	ケネル市より英語指導助手デニス・ドボラー氏が着任
平成9年 (1997)	ケネル市代表団が来町
	スウィングキッズが来町し、音楽演奏による文化交流を実施

年	出来事
平成10年 (1998)	白老町代表団がケネル市を訪問
	デニス・ドボラー氏が帰国、指導助手として新たにシリル・トビン氏一家が来町
	白老小学校がケネル市バロウクリーク小学校との姉妹校提携に調印。これに伴い、ヘレンディクソン小学校との姉妹校提携は、同校の統合により廃止
平成11年 (1999)	ケネル市代表団が来町
	シリル・トビン氏一家が帰国
平成12年 (2000)	英語指導助手ジョン・バーニエ氏一家が来町
	白老町青少年代表団が海外交流事業でケネル市を訪問
	ジョン・バーニエ氏一家が帰国
平成13年 (2001)	英語指導助手デニス・ドラボー氏が再来町
	白老町・ケネル市姉妹都市盟約20周年記念事業としてケネル市より代表団が来町、ケネルハウスの落成式を挙行
	竹浦小学校がケネル市リッチバー小学校との姉妹校提携に調印
	白老町・ケネル市姉妹都市盟約20周年記念事業として白老町代表団がケネル市を訪問、シラオイハウスの起工式に参加
	虎杖小学校がケネル市ブッシーレイク小学校との姉妹校提携に調印
姉妹都市盟約20周年記念誌刊行	
平成14年 (2002)	リッチバー小学校が廃校
平成15年 (2003)	白老町青少年代表団が海外交流事業でケネル市を訪問
	ケネル市代表団が来町
	英語指導助手デニス・ドラボー氏が帰国、後任の指導助手としてコリーン・ゲーテンビー氏が着任
	メイプルドライブ中学校が廃校
平成16年 (2004)	コリーン・ゲーテンビー氏が帰国
	白老町代表団ケネル市訪問がシラオイハウスの落成式に出席
	英語指導助手ケビン・スタート氏が着任
平成18年 (2006)	ケネル市より留学生ケイトリン・ウェブスター氏が来町
	ケネル市代表団が来町、歓迎交流会・姉妹都市提携25周年記念式典開催
	ケビン・スタート氏が帰国
	英語指導助手トッド・ウッド氏が着任
平成19年 (2007)	ケイトリン・ウェブスター氏が帰国
平成20年 (2008)	白老町より留学生がケネル市へ出発
平成21年 (2009)	ケネル市代表団が来町
	白老町青少年代表団が海外交流事業でケネル市を訪問

年月	出来事
平成22年 (2010)	白老町代表団がケネル市を訪問
平成23年 (2011)	ケネル市にて青少年海外交流キャンプを実施、25人が参加
平成24年 (2012)	ケネル市代表団が来町
平成25年 (2013)	青少年海外交流事業を実施 白老町代表団がケネル市を訪問
	虎杖中学校、竹浦中学校、萩野中学校が統合し、白翔中学校として再出発
平成27年 (2015)	ケネル市代表団が来町
平成28年 (2016)	姉妹都市盟約35周年を記念したフレンドシップツアーを実施
	社台小学校、白老小学校、緑丘小学校が統合
平成29年 (2017)	交換留学生1名をケネル市へ派遣
平成30年 (2018)	ケネル市より交換留学生2名が来町
	青少年海外交流事業を実施
令和6年 (2024)	QSECフレンドシップツアーの実施
令和7年 (2025)	ケネル市代表団が来町



国際姉妹都市盟約宣言（白老コミセンロビーに展示）

国際姉妹校一覧

	姉妹校	姉妹校提携年月日	経緯・ほか
緑丘小学校	レイクビュー小学校 LakeView Elementary School	昭和57年7月5日	平成28年、白老小学校及び社台小学校と統合
白老中学校	コレリユー中・高等学校 Correliou Secondary School	昭和62年6月19日	
萩野小学校	カーソン小学校 Carson Elementary School	昭和63年9月15日	
虎杖中学校	メイプルドライブ中学校 MapleDrive Junior Secondary School	平成3年7月8日	平成15年、メイプルドライブ中学校が廃校 平成25年、竹浦中学校及び萩野中学校と統合
萩野中学校	ケネル中・高等学校 Quesnel Secondary School	平成4年9月18日	平成25年、虎杖中学校及び萩野中学校と統合
白老小学校	バロウクリーク小学校 BarlowCreek Elementary School	平成10年7月2日	バロウクリーク校との提携に先立ち、平成8年5月に結ばれたヘレンディクソン小学校との姉妹校提携は同校の統合により廃止 平成28年、社台小学校及び緑丘小学校と統合
竹浦小学校	リッチバー小学校 Lichbar Elementary School	平成13年7月10日	平成14年、リッチバー小学校廃校
虎杖小学校	ブッシレイク小学校 BouchieLake Elementary School	平成13年9月4日	

提携状況は平成23年時のもの

交流のはじまり ～カリブー・パルプ&ペーパー社（CPP）とは～

◆昭和43（1968）年9月2日、ブリティッシュ・コロンビア州より国土・森林・水利開発大臣が大昭和製紙を訪問し、現地製材会社と日本企業との合併会社設立を目的とした会合が行われた。これは現地にパルプ工場がなく、豊富な森林資源を有しながら未だ工業進出が未着手であったことによる。現地は九州の約22倍に相当する広大な面積に、松類を主とする良質の針葉樹が密生していた。トンプソン川に面するため水利にも恵まれ、交通面においてもカナディアン・パシフィック鉄道およびカナダ国有鉄道が通じていた。

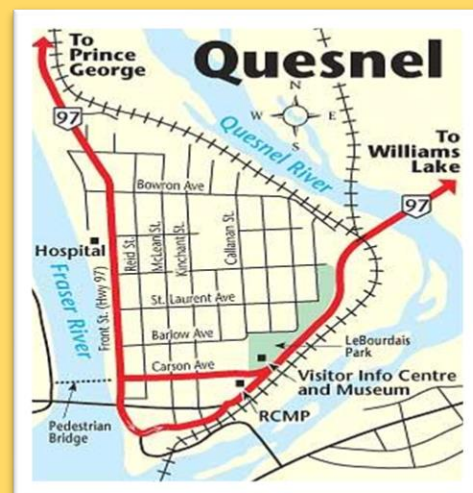
◆昭和44（1969）年8月、大昭和製紙は現地提携先のウエルド・ウッド社（WW社）との合併に調印した。支出は関連3社による折半とし、建設費負担およびパルプの引き取りは出資比率に応じて2国間で折半する形となった。

◆大昭和製紙では丸紅とパートナーシップ制度の採用を決め、2社による現地法人を設立した。2社で出資を折半する『大昭和丸紅インターナショナル（DMI）』の誕生であり、DMIと現地企業と合併会社『カリブー・パルプ・アンド・ペーパー社（CPP）』が運営されることになった。

◆CPPでは出資金・経営権・経営取引などすべてが2国間折半と定められ、4名ずつの委員による合議制が執られた。引き取り価格の値段を巡る出資者間の問題を回避でき、市場変動の影響を親会社へ直接に与えないこと、時節ごとのパルプ市場に応じてDMI直接が製品の外販もできるなどの利点があった。

◆昭和44（1969）年12月8日、東京のホテルを会場に合併契約の調印式が挙行され、工場の建設地は、首都バンクーバーから380マイル（約600km）北に位置し、当時人口約6,200人を数えるケネル市に決定した。

ケネル市の位置と市街地図



ケネル市の位置（左）と市街地地図（右）

●●●交流的一幕●●●



元気まちしらおいのシンボルマーク（左）とケネス市のシンボルマーク（右）



萩の里自然公園に建てられたケネルハウスの外観



市制70周年を記念して贈られた皿
（町長室前に展示）



シラオイハウスの外観（左）と
その起工式（右）

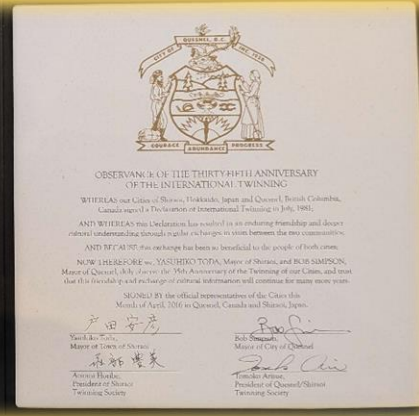




ケネルハウス前で執り行われた
国際姉妹都市提携20周年記念式典の開幕式



平成9(1997)年に来町した
ケネル「スウィングキッズ」の集合写真



国際姉妹都市提携35周年を記念して交わされた宣言文
(白老コミセンロビーに展示)



国際姉妹都市提携10周年を記念して
白老へ贈られたゴールドパンの掛時計
(白老コミセンロビーに展示)



平成4年に白老町訪問団へ贈られた、
カリブーが描かれた皿(白老コミセン
ロビーに展示)

白老町・ケネル市姉妹都市盟約宣言文調印式
SIGNING CEREMONY FOR THE DECLARATION OF
TWIN CITIES: SHIRAOI AND QUESNEL (1981.7.13)



白老町・ケネル市姉妹都市盟約宣言文調印式
SIGNING CEREMONY FOR THE DECLARATION OF
TWIN CITIES: SHIRAOI AND QUESNEL (1981.7.13)



国際姉妹都市盟約宣言文調印式

書籍名	ふるさと再発見シリーズ10『白老&ケネル 交流の軌跡』
編集・発行	仙台藩白老元陣屋資料館（白老町教育委員会）
発行年月	令和8(2026)年3月
問合せ先	仙台藩白老元陣屋資料館 〒059-0912 白老郡白老町陣屋町 681-4 TEL(FAX 兼) 0144-85-2666 E-mail jinya@town.shiraoi.hokkaido.jp